

## 新型コロナウイルス感染症の影響拡大に係る 県内企業への実態調査の結果について

商工労働観光部においては、11月4日(水)から11月18日(水)まで、商工団体や県民局と連携し、「宿泊・観光・旅行・飲食・イベント業」をはじめ、「運輸業」や「卸売業」、「製造業」など、幅広い業種を対象に、県内企業への今年度5回目となる「追跡調査」を実施しました。

220社から回答があり、取りまとめた結果は、次のとおりです。

### 1 売上の状況

#### (1) 対前年同月比で「売上減少」と回答した企業の割合

	8月実績	9月実績	10月実績
全体	79% (うち50%以上減少: 29%)	77% (うち50%以上減少: 24%)	67% (うち50%以上減少: 20%)
宿泊・観光・旅行・ 飲食・イベント業	94% (うち50%以上減少: 57%)	87% (うち50%以上減少: 52%)	84% (うち50%以上減少: 50%)
製造業	80% (うち50%以上減少: 11%)	75% (うち50%以上減少: 8%)	63% (うち50%以上減少: 6%)

#### (2) 経営と雇用の状況

##### <経営>

- ・融資制度等の活用により、運転資金を確保している。
- ・国の「Go To キャンペーン」や県の「とくしま応援割」など需要喚起策の効果が徐々に現れている。

##### <雇用>

- ・雇用調整助成金を活用し、雇用の維持に努めている。
- ・部門により人員不足が生じているため、増員を計画している。

### 2 国・県への要望など(複数回答)

- ・資金繰りの支援拡充や雇用調整助成金の継続(28社)
- ・GoTo キャンペーン事業などの、経済対策や観光振興施策の充実(23社)
- ・医療体制の充実や検査体制の見直し(14社)